

# 北海道津別町まちづくりアイデアコンペ

～持続可能なオンリーワンの町、津別町～



## 「チェスの街TUPET」

津別町 TUPET

# TUPET idea-01 concept

## なぜチェスなのか？

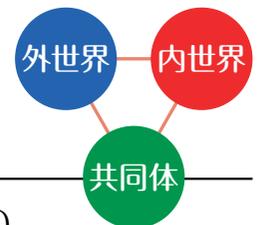
### コンセプト

チェスは将棋と同じルーツ\*<sup>1</sup>をもつ世界中で最も人気\*<sup>2</sup>のあるボードゲームです。日本のチェス人口は、将棋や囲碁に比べて約2万人とまだまだ少ないですが、時代とともに社会構造が大きく変動していく中、津別町の気候風土\*<sup>3</sup>にも合った、静かにじっくりと嗜める優雅な趣味が“チェス”なのです。

人と比べてモノやお金が多くはなくても、好きな事があって充実した時間を過ごせる暮らし\*<sup>4</sup>こそが豊かである、と思える価値観へと時代は移り変わりつつあります。

“チェス”は単なるボードゲームにとどまらず、文化・工芸・教育の中核となる要素を持つ、歴史と世界観を備えたものなのです。

“チェス”をキーワードとして文化振興／住民の交流／地場・観光産業に貢献できるものと思います。



\*1 古代インド発祥のチャトランガ(象・馬・車・歩兵の4つの戦力で闘う)。

\*2 世界150カ国以上、約7億人のチェス人口。

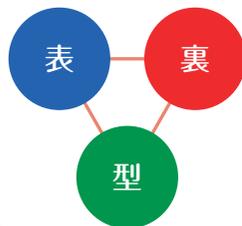
\*3 ロシア・北欧・アイスランドなどの寒い国で親しまれている。

\*4 「モノやお金がなくとも豊かに暮らせる。」ヘンリー・D・ソロー・著／興陽館

# TUPET idea-02 diffusion

# チェスの魅力とは？

## 伝播する



ゲームとしてのチェスは、駒の動き・ルールからすれば将棋に似ていますが、持ち駒はなく引き分け\*<sup>1</sup>がある点が異なり、女王が最強\*<sup>2</sup>であるところなど、東西の文化の違いがゲームそのものに表れています。

調度品としての駒と盤の造形美にも、その違いは表現されており、極限まで単純化された幾何学的な将棋に比べて、チェスは美術工芸品としての美しさを備えています。

戦術・戦略に頭をひねってゲームに勝つ事も楽しいですが、駒に触れて盤上を動かし、静謐で深遠なるチェスの世界に浸るひとときは極めて魅惑的なものです。その熱は伝わっていきます。

「——駒の動きに隠された暗号から、バイオリンの音色を聴き取り、虹の配色を見出し、どんな天才も言葉にできなかった哲学を読み取る——」  
（『猫を抱いて象と泳ぐ』\*<sup>3</sup>より）



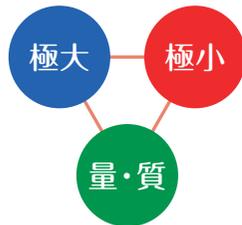
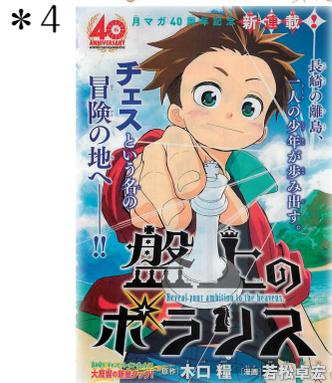
\*4

- \*1 ステイルメイト：チェックされていないが、自分の手番で動かせる駒が一つもない状態。
- \*2 クイーンは前後左右、斜め一直線に他の駒がない限り好きなだけ動ける。
- \*3 小川洋子・著／文春文庫
- \*4 「ボビー・フィッシャーのチェス入門」河出書房新社

# TUPET idea-03 foresight

# ブームを先取り!

## 先手(白)を打つ



アメリカでのチェス人気は、1972年アイスランドで行われた世界選手権で、タイトルを独占し続けていたソ連からチャンピオンの座を奪ったアメリカのボビー・フィッシャー\*1によって一気に高まりました。日本で最も高いレーティング(チェスの強さを表す測定値)を有するのは羽生善治名人\*2でしたが、現在は大会への参加はなく、チェスの普及のためのイベントで対局をこなしています。

チェスを扱った文学作品として、古くはルイス・キャロル「鏡の国のアリス」\*3、日本では小川洋子「猫を抱いて象と泳ぐ」が有名です。

コミックの世界でも昨年(2019年)から月刊少年マガジンで「盤上のポラリス」\*4の連載がスタートし、昨年末にはトビー・マグワイア主演の映画「完全なるチェックメイト」\*5が封切られました。

ちなみに国際チェス連盟(FIDE)は、国際オリンピック委員会(IOC)に承認されたスポーツ競技でもあります。



- \*1 アメリカ・シカゴに生まれ、晩年はアイスランド・レイキャビクで過ごす(1943-2008)。
- \*2 7つの永世称号を保持する日本の将棋棋士。
- \*3 1871年に発表された「不思議の国のアリス」の続編。
- \*4 原作/木口糧、漫画/若松卓宏。
- \*5 ボビー・フィッシャーの半生を描くドラマ。

# TUPET idea-04 product

# チェスセットの製造

## 木工芸品販売

チェスの駒(木製)は、軽い材質のツゲやカエデが用いられています。黒の駒はシタン・コクタン・クルミなどが用いられるか、またはツゲで作ったものに黒や茶や赤色で着色されます。チェスボードはカエデ(白)／黒檀(黒)で作られ、黒マス部分だけ着色する場合があります。

またイギリスでは、アンティーク家具のひとつとしてチェステーブル(+椅子)が普通にリビングに置かれています。

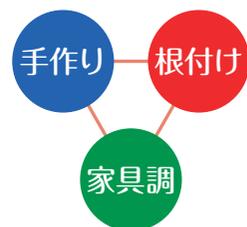
### 【木工芸品いろいろ】

チェスセット：手作りキット (駒：荒削り／盤：寄せ木)

駒の根付け：性格付け・物語づくり6タイプ

駒のオブジェ：置物として50cm大 (32個集めてイベント)

チェステーブル：椅子とセットの家具調



## お祭り・催し物

\*1



タイトルを飾る写真は、イタリアのマロースティカのチェス広場で2年に一回行なわれる「人間チェス」\*<sup>1</sup>。祭りが開催される9月には世界中から観光客が押し寄せます。日本では天童市の「人間将棋」\*<sup>2</sup>が有名です。

まだ日本には公式に人間チェスを行なっている団体・自治体はありません。最初は広場に臨時のチェス盤を描いてのスタートでも、何年かに1回のお祭りとして開催して、全国～全世界から日本における“チェスの街”として親しんでもらうように定期的に行なっています。

その前段階として、津別町の人々に親しんでもらうように公共の施設(+ペンション)にチェスセットとチェス教本(できれば講師)を常設して、月一回～毎週金曜夜などに集う場を設けるようにして、チェスに親しめる場を増やしていきます。

\*3

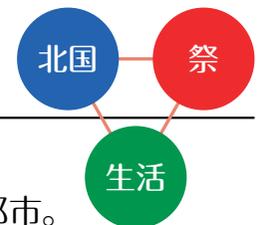


\*2



\*4

- \*1 イタリア北部(ヴェネツィア北東)にある「チェスの街」。
- \*2 山形県天童市「天童桜まつり」で開催される。マロースティカの姉妹都市。
- \*3 ヨーロッパの街角(サラエボ)での風景。
- \*4 長崎県の有田ポーセリンパークにある陶器製のチェス。



# TUPET idea-06 development

# チェスの輪を広げる

## 沿革・ビジョン



\*1



\*2



\*3

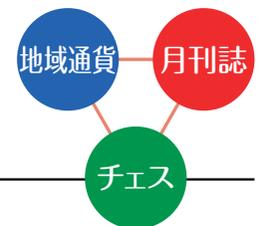
 チェス関連の図書を集めたライブラリーを作る（日本初）。  
※オーストラリアには図書館の中にチェス専用の部屋がある\*1。

 津別町内で通用する地域通貨「TUPET」を地域振興に役立てる。  
（チェス関連事業とCoC認証を受けた製材加工業・バイオマス事業を連動させる）

※アメリカ・ニューヨーク州の都市「イサカ」\*2で使われている地域通貨「Ithaca hour」の経済効果は約2億円。

 地域通貨と連動した月刊誌「TUPETMAG」\*3を発行。  
※求める・与えるしごとのリスト、活用できるイベント情報。

 チェス体験・研修の合宿を夏・冬に開催する。  
※道内の中高校、大学のサークルに呼びかける。

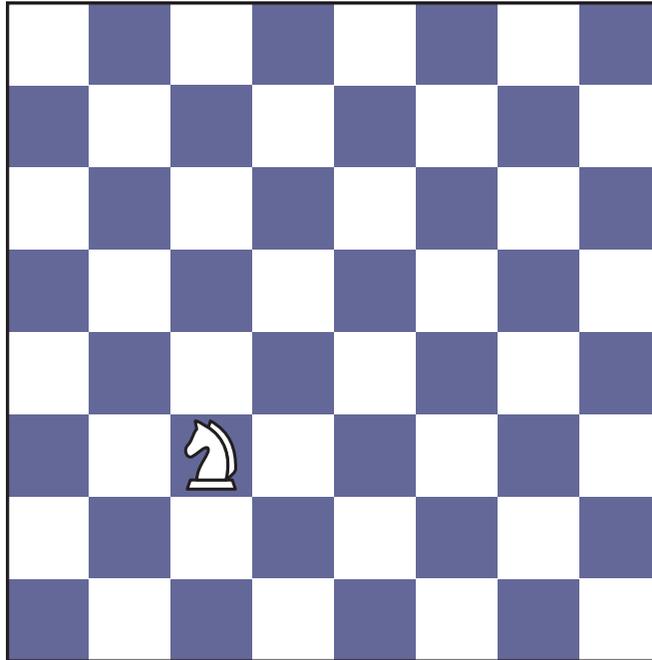


\*1 メルボルンにあるビクトリア州立図書館。

\*2 「エンデの遺言」(M. エンデ) で取り上げられた地域通貨の老舗。

\*3 コミュニティのつながり、市民活動の働きの情報を提供。

planning: l'espace blanc



<http://aohiko.wix.com/lespaceblanc>

# TUPET idea-04b product

# チェス関連の商品化

## 👤 さまざまな製品

スカーフ、手ぬぐい、バンドナ、アクセサリー、グラス、陶器  
畳、庭、チョコレート、等々。

